

青森県経済統計報告

平成 21 年 3 月 6 日
企画政策部統計分析課

1 青森県の推計人口（平成 21 年 2 月 1 日現在）…………… 1

県人口	1,392,029 人（対前月 947 人 減少）
自然動態	594 人減少（出生者数 901 人、死亡者数 1,495 人）
社会動態	353 人減少（転入者数 1,286 人、転出者数 1,639 人）

2 本県の経済動向

（1）経済概況

本県経済は、一層厳しさを増している。

（2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産動向 平成 20 年 12 月の青森県鉱工業生産指数(平成 17 年=100)は、季節調整済指数が 83.8 で、前月比 13.2%の低下となり、4ヶ月連続で前月を下回った。また、原指数は 89.2 で、前年同月比 26.2%の低下となり、3ヶ月連続で前年同月を下回った。 … 2
- (2-2) 雇用情勢 平成 20 年 12 月の定期給与は 227,026 円で前年同水準となった。総実労働時間は 154.2 時間で前年同月比 1.6%減、所定外労働時間は 9.2 時間で前年同月比 12.4%減となった。
平成 21 年 1 月の有効求人倍率(季節調整値)は 0.35 倍で、前月比 0.01 ポイント下回った。 … 3
- (2-3) 物価 平成 21 年 1 月の青森市消費者物価指数(平成 17 年=100)は、総合指数が 100.7 となり、前月と比べ 0.4%の下落、前年同月と比べ 0.4%の下落となった。 … 4
- (2-4) 個人消費 平成 20 年 12 月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが 160 億 5 千 6 百万円で前年同月比 1.1%減と 2ヶ月ぶりに、既存店ベースでは 1.7%減と 5ヶ月連続で減少となった。
平成 21 年 1 月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は 2,537 台で、前年同月比 9.8%の減となり、6ヶ月連続で前年を下回った。 … 5
- (2-5) 住宅建設 平成 21 年 1 月の新設住宅着工戸数は 234 戸で、前年同月比 42.1%減となり、2ヶ月連続で前年を下回った。 … 6
- (2-6) 電力使用量 平成 21 年 1 月の大口電力使用量は 1 億 9,285 万 kWh で、前年同月比 14.9%減となり、2ヶ月連続で前年を下回った。 … 6

（3）景気動向指数（平成 20 年 12 月分）…………… 7

先行指数	22.2%（10か月連続で50%を下回った）
一致指数	11.1%（2か月連続で50%を下回った）
遅行指数	33.3%（5か月連続で50%を下回った）

1 青森県の推計人口（平成21年2月1日現在）

【概況】

平成21年2月1日現在の本県推計人口は、1,392,029人で、前月に比べ947人の減少となった。

○自然動態

出生者数が901人、死亡者数が1,495人で、594人の減少となった。

○社会動態

転入者数が1,286人、転出者数が1,639人で、353人の減少となった。

総人口の推移

(単位：人)

	総数	性別		対前月増減率	増減数	自然増減数	自然増減数		社会増減数	県外からの転入者数	県外への転出者数
		男	女				出生者数	死亡者数			
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
20.2.1	1,405,587	661,894	743,693	-0.082%	-1,151	-691	838	1,529	-460	1,126	1,586
20.3.1	1,404,462	661,311	743,151	-0.080%	-1,125	-512	795	1,307	-613	1,146	1,759
20.4.1	1,398,130	657,775	740,355	-0.451%	-6,332	-483	844	1,327	-5,849	4,045	9,894
20.5.1	1,397,463	657,462	740,001	-0.048%	-667	-531	818	1,349	-136	4,218	4,354
20.6.1	1,396,659	656,939	739,720	-0.058%	-804	-272	936	1,208	-532	1,299	1,831
20.7.1	1,395,953	656,474	739,479	-0.051%	-706	-357	862	1,219	-349	1,366	1,715
20.8.1	1,395,716	656,395	739,321	-0.017%	-237	-267	895	1,162	30	1,886	1,856
20.9.1	1,395,208	656,115	739,093	-0.036%	-508	-271	858	1,129	-237	1,907	2,144
20.10.1	1,394,806	655,857	738,949	-0.029%	-402	-262	905	1,167	-140	1,688	1,828
20.11.1	1,394,366	655,555	738,811	-0.032%	-440	-440	875	1,315	0	1,738	1,738
20.12.1	1,393,670	655,232	738,438	-0.050%	-696	-567	739	1,306	-129	1,222	1,351
21.1.1	1,392,976	654,990	737,986	-0.050%	-694	-536	813	1,349	-158	1,265	1,423
21.2.1	1,392,029	654,468	737,561	-0.068%	-947	-594	901	1,495	-353	1,286	1,639

1月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月		平11.1	12.1	13.1	14.1	15.1	16.1	17.1	18.1	19.1	20.1	21.1
自然動態	出生者数	1,131	1,110	1,101	1,022	1,048	998	913	851	841	838	901
	死亡者数	1,473	1,398	1,322	1,255	1,483	1,413	1,420	1,536	1,393	1,529	1,495
	自然増減数	-342	-288	-221	-233	-435	-415	-507	-685	-552	-691	-594
社会動態	県外からの転入者数	1,427	1,350	1,402	1,429	1,460	1,334	1,237	1,119	1,099	1,126	1,286
	県外への転出者数	1,478	1,309	1,532	1,399	1,663	1,500	1,517	1,679	1,718	1,586	1,639
	社会増減数	-51	41	-130	30	-203	-166	-280	-560	-619	-460	-353

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17年は国勢調査人口（確定値）。

※2 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※3 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

2 本県の経済動向

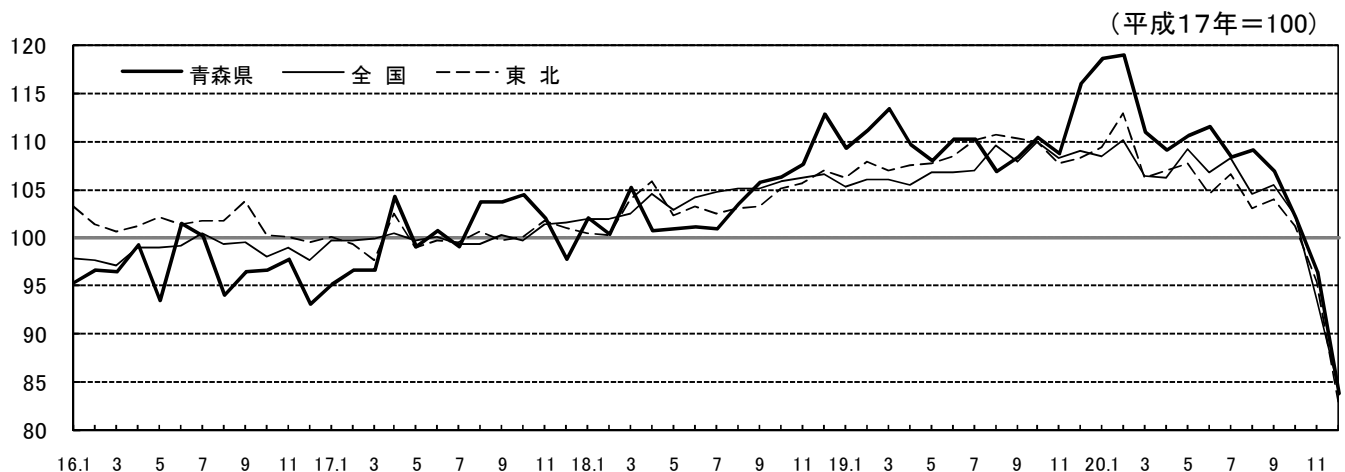
(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産

平成20年12月の青森県鉱工業生産指数(平成17年=100)は、季節調整済指数が83.8で、前月比13.2%の低下となり、4ヶ月連続で前月を下回った。また、原指数は89.2で、前年同月比26.2%の低下となり、3ヶ月連続で前年同月を下回った。

季節調整済指数で前月からの動きを見ると、非鉄金属工業、家具工業、繊維工業などが上昇に寄与した一方、一般機械工業、電子部品・デバイス工業、鉄鋼業などが低下し、鉱工業全体では13.2%の低下となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

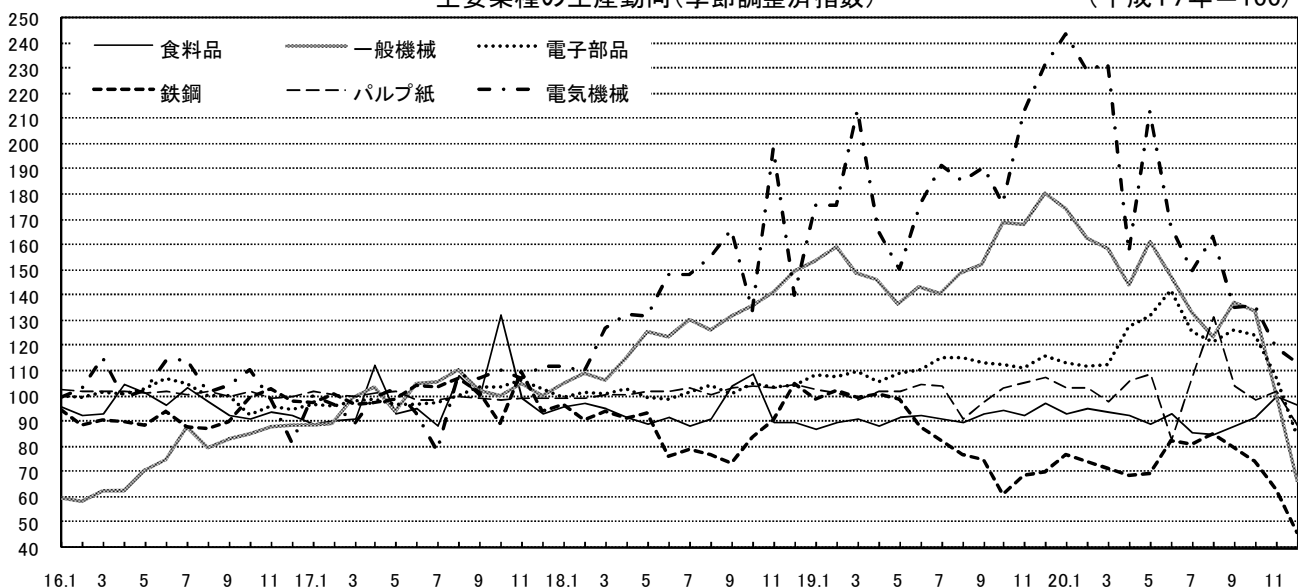


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 -13.2%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
非鉄金属工業	14.9	2.2	一般機械工業	-33.9	-34.2
家具工業	97.2	1.2	電子部品・デバイス工業	-21.3	-20.3
繊維工業	3.0	0.9	鉄鋼業	-27.0	-13.7
その他製品工業	19.6	0.7	パルプ・紙・紙加工品工業	-13.5	-8.9
鉱業	2.6	0.2	食料品工業	-3.9	-7.1

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成17年=100)



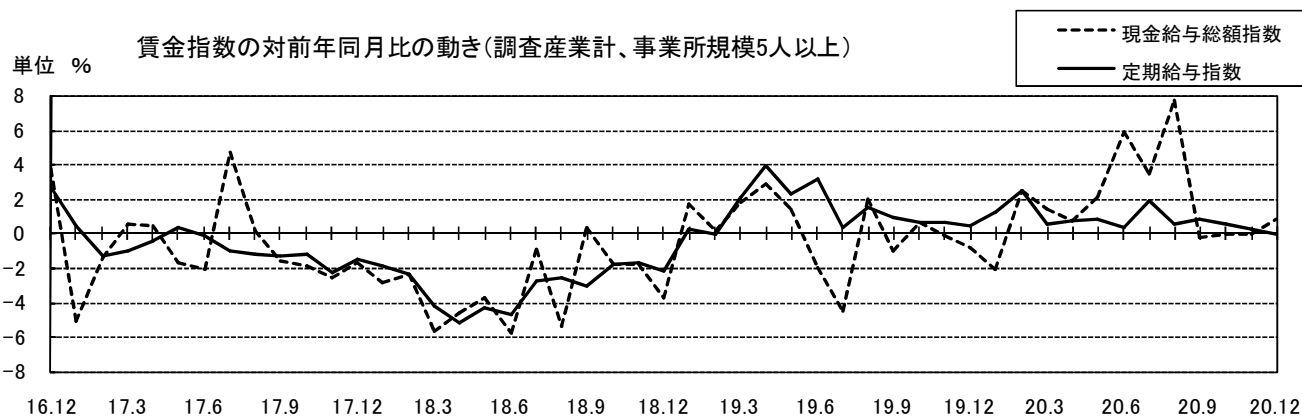
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成20年12月の定期給与は227,026円で定期給与指数(平成17年=100)では98.6となり、前年同水準(現金給与総額453,095円、現金給与総額指数166.1、前年同月比0.8%増)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は84.4となった。

総実労働時間は154.2時間で、総実労働時間指数は96.8となり、前年同月比1.6%減となった。このうち、所定外労働時間は9.2時間で、所定外労働時間指数では92.9となり、前年同月比12.4%減となった。

平成21年1月の有効求人倍率(季節調整値)は0.35倍で、前月比0.01ポイント下回った。



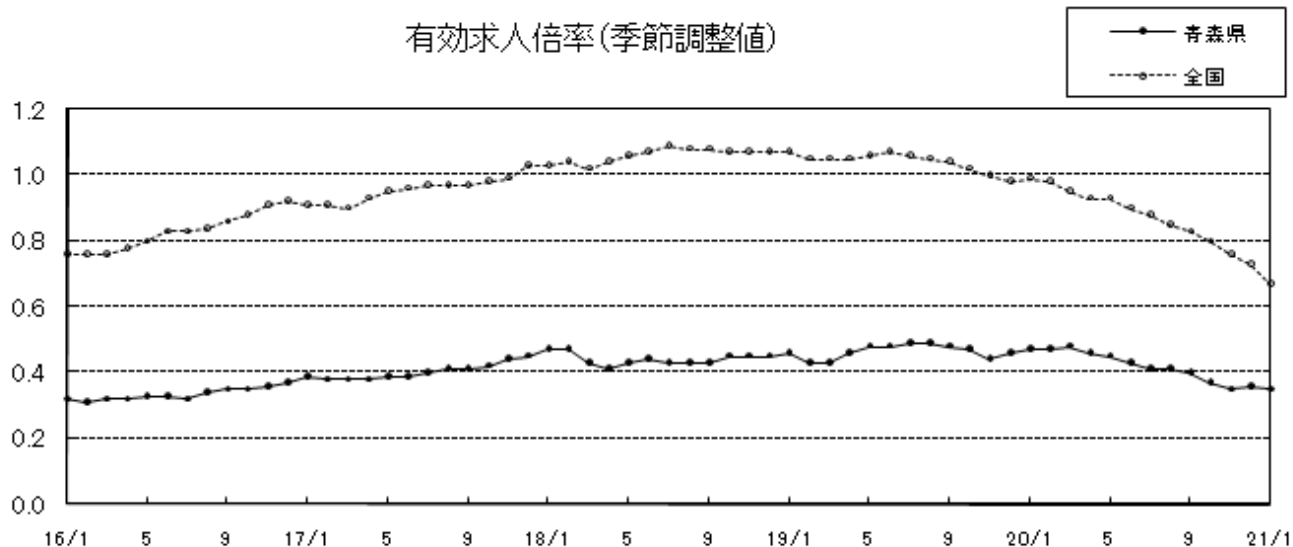
賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実 数		指数(H17=100)		対前年同月増減率	
	県	全 国	県	全 国	県	全 国
現金給与総額	453,095 円	592,339 円	166.1	178.7	0.8 %	-0.8 %
定期給与	227,026 円	268,989 円	98.6	99.5	0.0 %	-0.9 %
特別給与	226,069 円	323,350 円	—	—	—	—
総実労働時間	154.2 時間	147.1 時間	96.8	97.5	-1.6 %	-2.1 %
所定内労働時間	145.0 時間	137.0 時間	97.1	97.8	-0.8 %	-1.3 %
所定外労働時間	9.2 時間	10.1 時間	92.9	95.3	-12.4 %	-11.3 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

2.前年同月比は指数によって算出している。

資料: 県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



資料: 青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-3) 物価

平成21年1月の青森市消費者物価指数(平成17年=100)は、総合指数が100.7となり、前月と比べ0.4%の下落、前年同月と比べ0.4%の下落となった。

生鮮食品を除く総合指数は100.3となり、前月と比べ0.7%の下落、前年同月と比べ0.5%の下落となった。

食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は98.0となり、前月と比べ0.8%の下落、前年同月と比べ0.3%の上昇となった。

総合指数が前月と比べ0.4%の下落となった内訳を寄与度でみると、被服及び履物、交通・通信などの下落が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ0.4%の下落となった内訳を寄与度でみると、光熱・水道、交通・通信などの下落が要因となっている。

図1 総合指数の動き

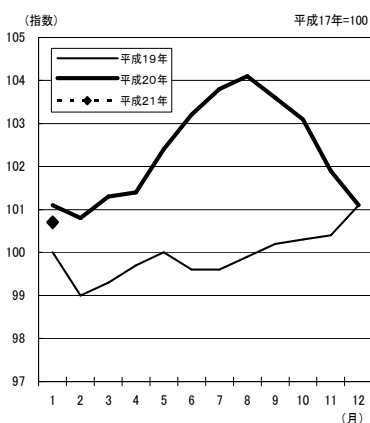


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

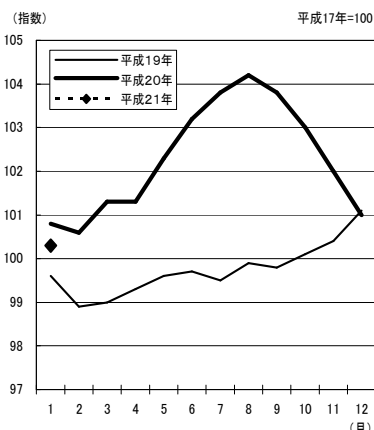
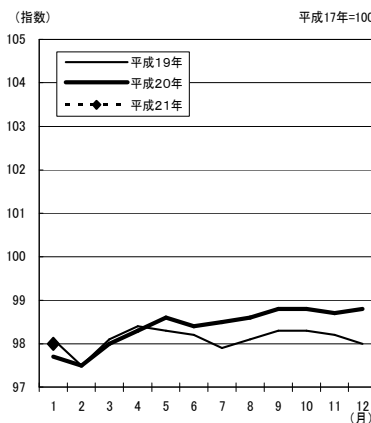


図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成17年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の帰属家賃を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	娯楽	諸雑費
当月指数	100.7	100.3	101.2	98.0	104.6	108.4	99.2	108.7	97.1	92.8	98.3	96.8	101.7	93.7	102.2
前月比(%)	▲0.4	▲0.7	▲0.3	▲0.8	1.5	5.7	▲0.2	0.1	0.9	▲10.4	0.7	▲2.4	0.0	▲1.0	0.3
寄与度	▲0.40	▲0.65	▲0.25	▲0.50	0.43	0.32	▲0.04	0.01	0.03	▲0.44	0.03	▲0.26	0.00	▲0.09	0.02
前年同月比(%)	▲0.4	▲0.5	▲0.3	0.3	3.6	2.3	0.0	▲6.5	3.1	▲0.2	▲1.7	▲5.6	0.5	▲0.8	1.0
寄与度	▲0.40	▲0.47	▲0.25	0.19	1.02	0.13	0.00	▲0.75	0.09	▲0.01	▲0.07	▲0.61	0.01	▲0.08	0.06

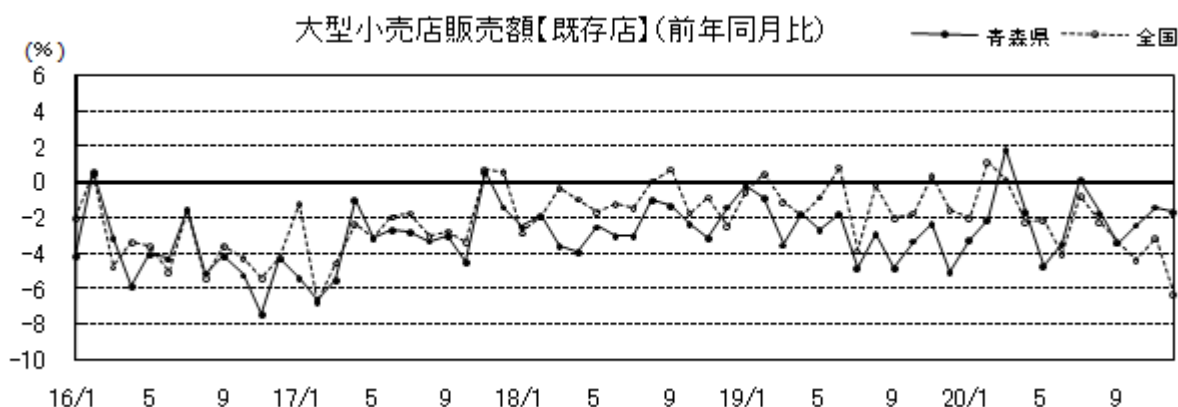
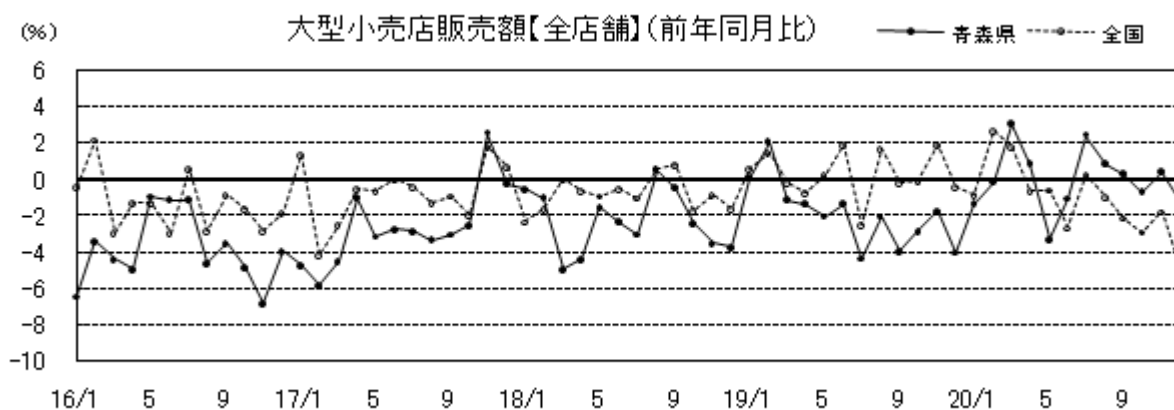
資料：県統計分析課「消費者物価指数月報」

※ 寄与度とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、総合指数の変化率に一致する。

(2-4) 個人消費

平成20年12月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが160億5千6百万円で前年同月比1.1%減と2ヶ月ぶりに、既存店ベースでは1.7%減と5ヶ月連続で減少となった。百貨店は、冬物衣料全般が伸び悩んだことから、27ヶ月連続で前年を下回ったものの、スーパーは生鮮食品等が好調であったことから、2ヶ月ぶりに前年を上回った。

平成21年1月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は2,537台で、前年同月比9.8%の減となり、6ヶ月連続で前年を下回った。普通車、小型車、軽自動車いずれも減少したことによる。



資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

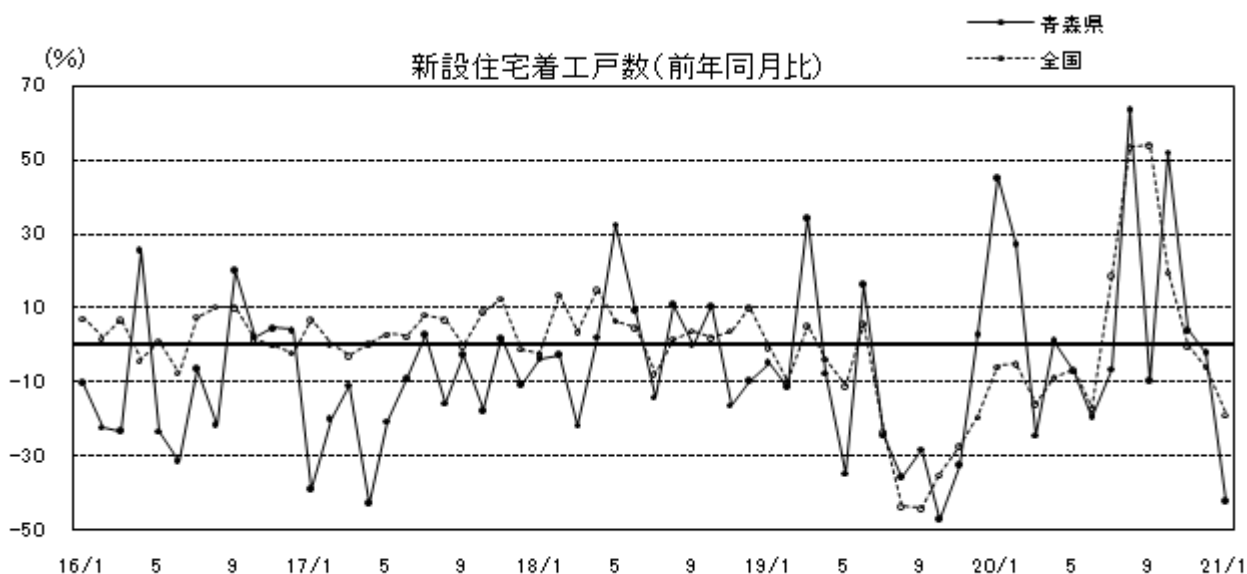
* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

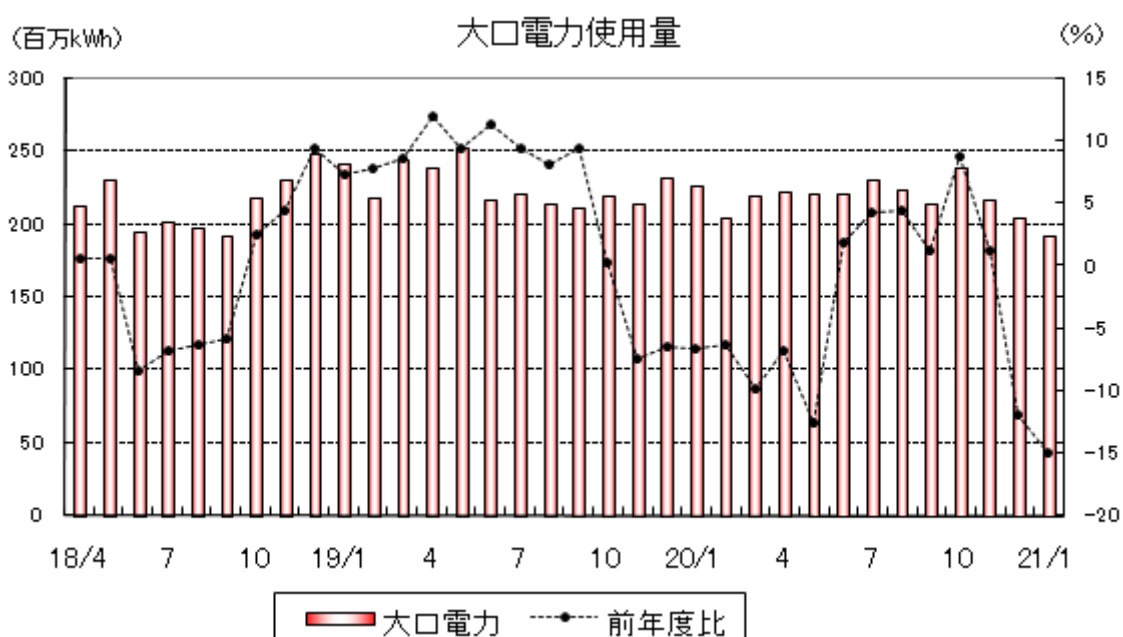
平成21年1月の新設住宅着工戸数は234戸で、前年同月比42.1%減となり、2ヶ月連続で前年を下回った。分譲が増加したものの、持家、貸家が減少したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-6) 電力使用量

平成21年1月の大口電力使用量は1億9,285万kWhで、前年同月比14.9%減となり、2ヶ月連続で前年を下回った。



資料：東北電力(株)青森支店「電力需要実績」

(3) 青森県景気動向指数

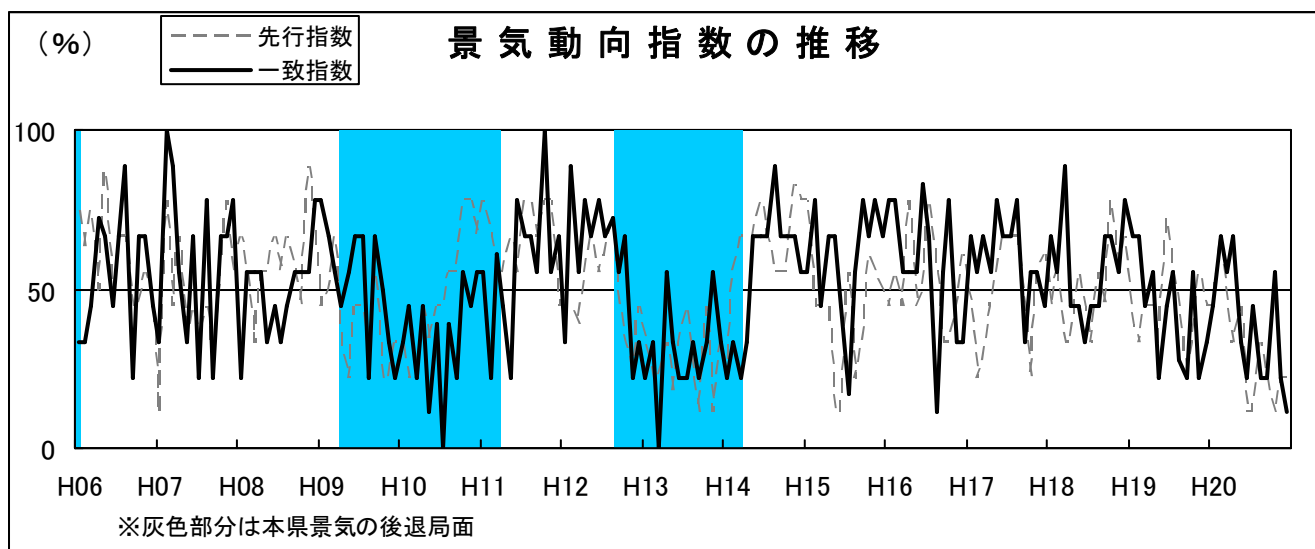
平成20年12月の青森県景気動向指数は、先行指数22.2%、一致指数11.1%、遅行指数33.3%となった。

先行指数は、10か月連続で50%を下回った。

一致指数は、2か月連続で50%を下回った。

遅行指数は、5か月連続で50%を下回った。

12月の一致指数は、消費、生産、労働関連等の指標がマイナスとなったことから、50%を下回った。



●個別系列の動き（各指標は季節調整等を行い、5ヶ月前と比較しています）

プラスの指標		マイナスの指標	
先行系列（9指標中2指標がプラス）			
入職率（製造業）	2か月連続	乗用車新車登録届出数	5か月連続
企業倒産負債額	3か月ぶり	生産財生産指数	4か月連続
		新規求人倍率（全数）	9か月連続
		所定外労働時間指数	8か月連続
		新設住宅着工床面積	3か月ぶり
		建築着工床面積	3か月連続
		中小企業景況D I	14か月連続
一致系列（9指標中1指標がプラス）			
東北自動車道IC利用台数	8か月ぶり	大型小売店販売額（既存店）	3か月ぶり
		鋳工業生産指数	8か月連続
		電気機械生産指数	9か月連続
		大口電力使用量	2か月連続
		有効求人数（全数）	14か月連続
		総実労働時間数（全産業）	2か月連続
		海上出入貨物量（八戸港）	3か月ぶり
		日銀券月中発行高	2か月連続
遅行系列（6指標中2指標がプラス）			
勤労者世帯家計消費支出（実質）	2か月連続	常用雇用指数（製造業）	16か月連続
単位労働コスト（製造業）	3か月連続	1人平均月間現金給与総額	7か月連続
		輸入通関実績（八戸港）	4か月連続
		青森市消費者物価指数（帰属家賃除く）	2か月連続

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」